

# チャレンジ・エコライフ 報告書



「チャレンジ・エコライフ」は、エコライフDAYの10周年を記念して、2009年8月に実施しました。「電気」「都市ガス」「LPガス」の3部門で市民の皆さんと省エネにチャレンジする、いわばエコライフDAYの実践版の事業です。実施にあたっては、特別賞の「“星のや 軽井沢”ペア宿泊券」をはじめ環境に関連した素敵な賞品や、参加者が上手にチャレンジできるよう「お助けサポート」も用意し、多くのかたが楽しみながら取り組める事業としました。

エコライフDAY...1日版環境家計簿を使用し、年に1日市民みんなでCO<sub>2</sub>の削減をする取組み

# 実施結果

## 1. 申込世帯数 2,133件

<内訳>	電気部門	都市ガス部門	LPガス部門
申込世帯数	1,198 件	612 件	323 件

\* 1つの部門への申込を、1件としてカウントしています。

\* 今回、申込があったのは、1,353世帯でした。



(地球くん)  
たくさんの参加  
ありがとう

## 2. 報告世帯数 1,122件 (52.6%)

<内訳>	電気部門	都市ガス部門	LPガス部門
報告世帯数	674 件	317 件	131 件

\* 申込んだ方のうち、最終的に報告書を提出して下さった件数です。

\* 報告書の提出があったのは、738世帯でした。

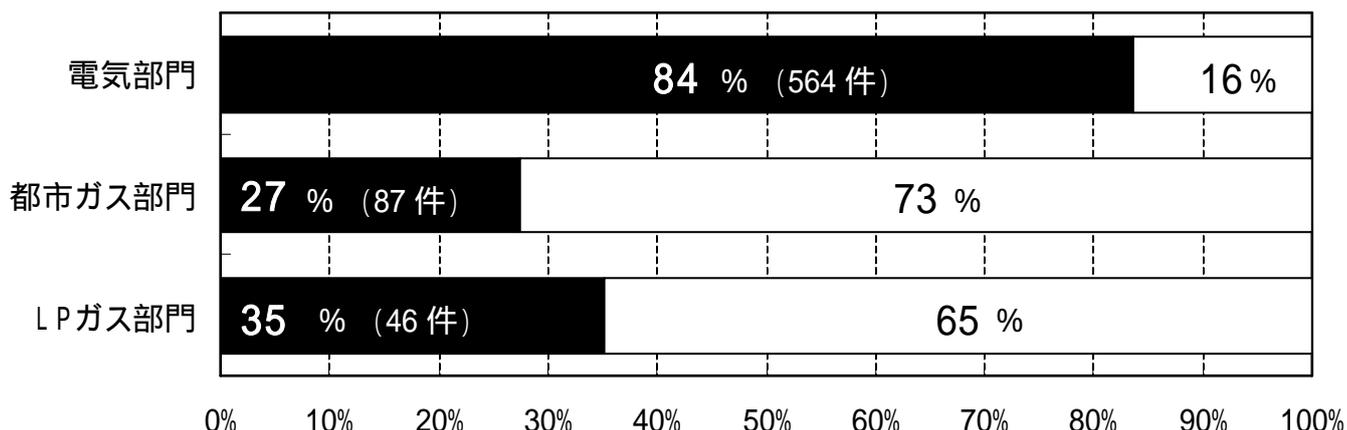
## 3. 1ヶ月間で減らせた二酸化炭素は？

15,612 kg  
(杉の木  1,121本分)

	電気	都市ガス	LPガス
H20年8月分使用量	307,581 kWh	5,298 m <sup>3</sup>	914 m <sup>3</sup>
H21年8月分使用量	258,360 kWh	5,567 m <sup>3</sup>	920 m <sup>3</sup>
使用量の増減	49,221 kWh減	269 m <sup>3</sup> 増	6 m <sup>3</sup> 増
CO <sub>2</sub> 排出量の増減	16,243 kg減	593.4 kg増	37.2 kg増

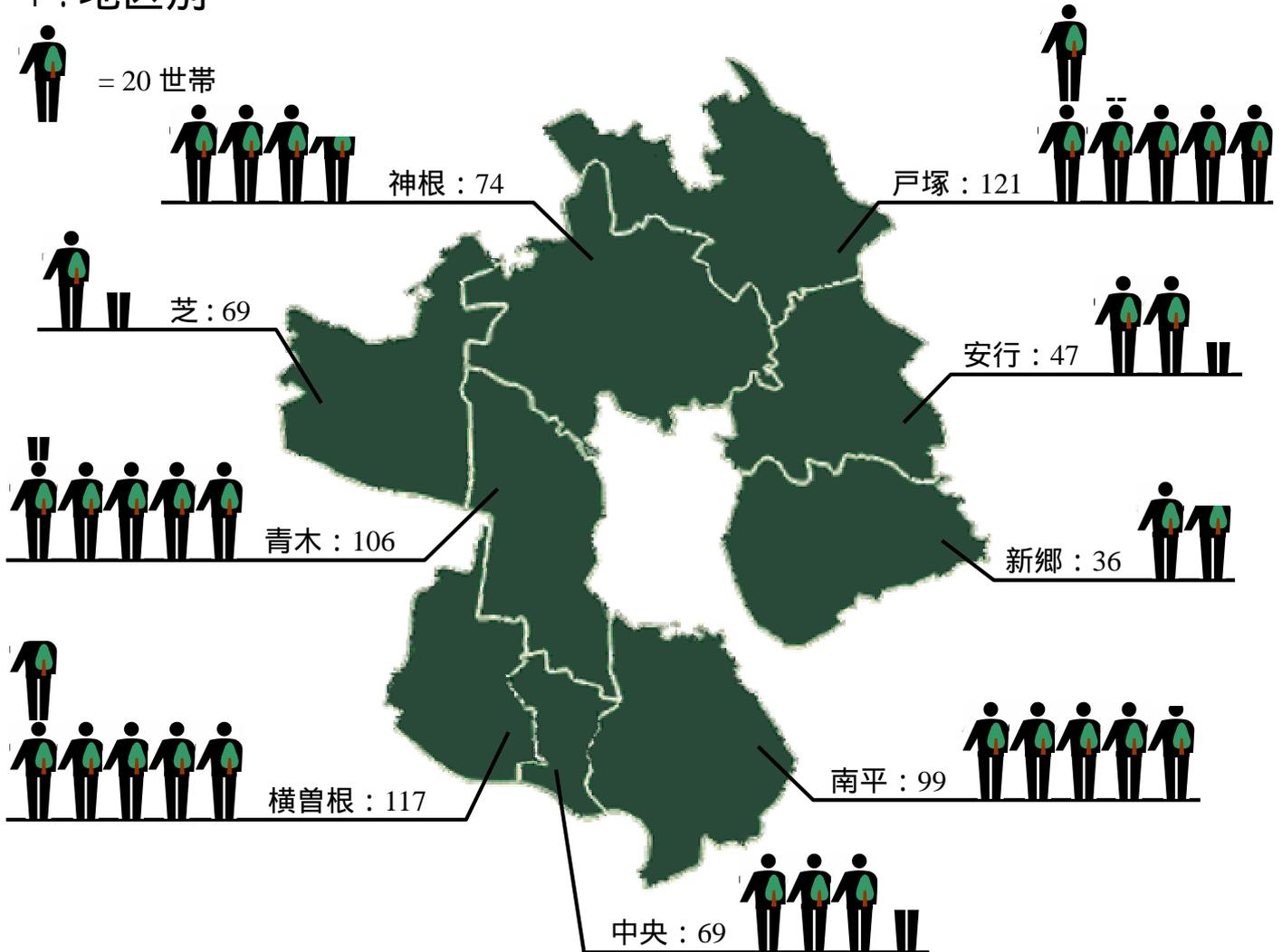
## 4. エネルギーを減らせた家はどのくらい？

■ 削減できた □ 削減できなかった

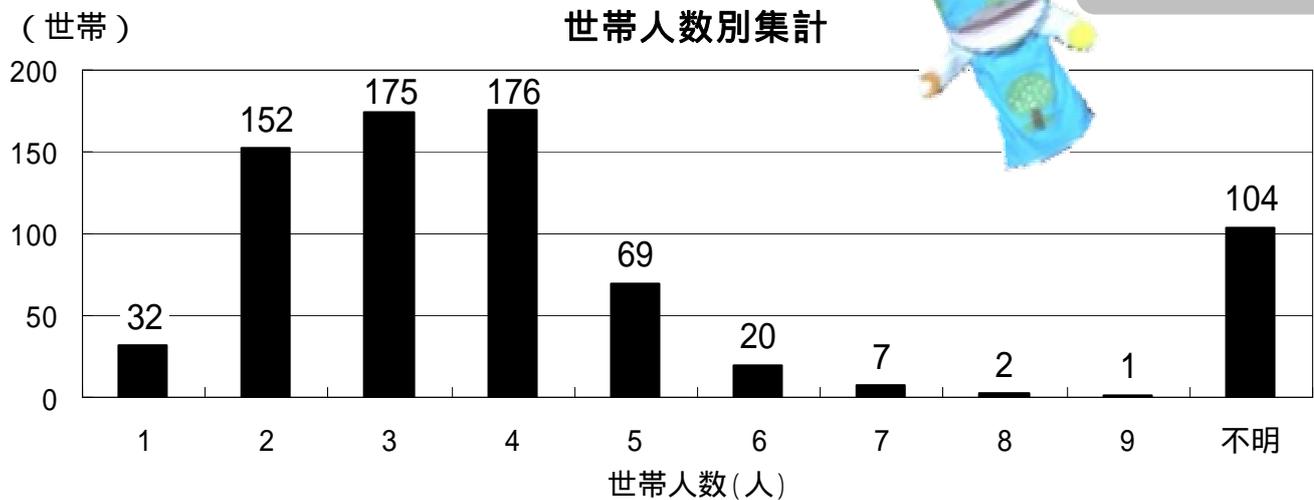


# 参加世帯の内訳

## 1. 地区別



## 2. 世帯人数別



皆さんの家は  
どこでしょう？

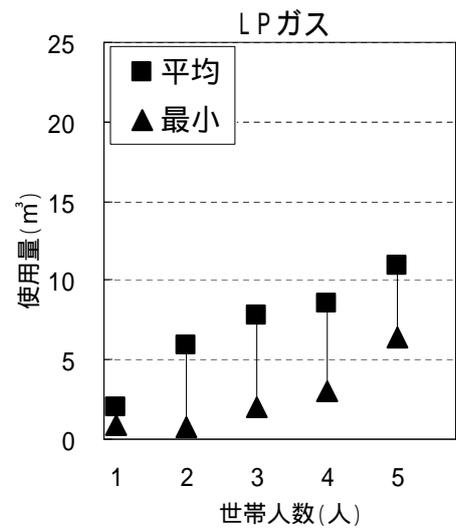
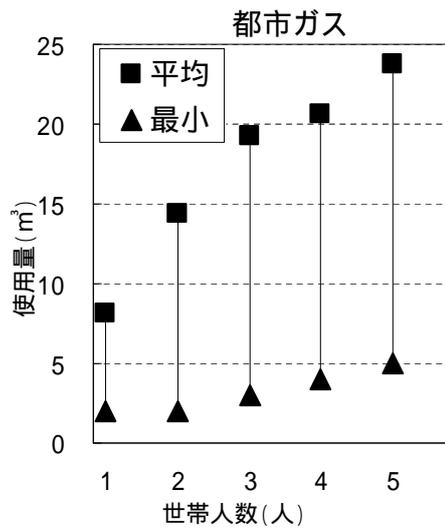
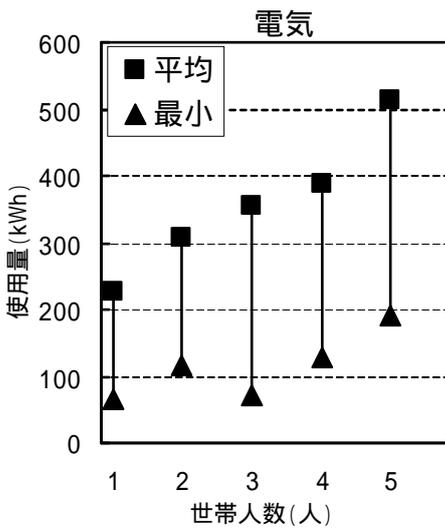
世帯人数を考慮すると、今回参加したのは2,208人になります。

# エネルギー消費の詳細

## 1. 他の家は、1ヶ月どのくらいエネルギーを使っている？

(一世帯あたり)

H21年8月	世帯人数	1人	2人	3人	4人	5人
電気 (kWh)	平均値	226	308	355	388	513
	最小値	67	116	73	127	191
都市ガス (m <sup>3</sup> )	平均値	8.1	14.4	19.3	20.6	23.8
	最小値	2.0	2.0	3.0	4.0	5.0
LPガス (m <sup>3</sup> )	平均値	2.0	5.9	7.8	8.5	10.9
	最小値	0.9	0.7	2.0	3.0	6.4



皆さんの家と比べてみよう！

## 2. 一番多く減らせた家は？

	H20年8月	H21年8月で
電気	60.7 %削減！	(402 kWh 158 kWh)
都市ガス	63.6 %削減！	(22 m <sup>3</sup> 8 m <sup>3</sup> )
LPガス	75.9 %削減！	(2.9 m <sup>3</sup> 0.7 m <sup>3</sup> )

引越しや世帯人数の変化があったご家庭は除いています。

# 参加者のためのお助けサポート

このお助けサポートは、1ヶ月間の省エネをより楽しく上手に取り組むことができるようにと、NPO法人川口市民環境会議が企画・実施しました。

## (1) ワットアワーメーター貸出し



ワットアワーメーターとは、電化製品を使用するときに消費する電気(=消費電力)や、プラグをコンセントにさしたままの状態で行っている小さな電気(=待機電力)を調べることができる測定機器です。1週間単位で、貸出しをしました。「もっと期間をのばして欲しい」という声も。

## (2) 省エネセミナー開催



8月3日 朝日環境センターにて

ワットアワーメーターを使って、電化製品の消費電力や、待機電力を調べてみました。

「待機電力や、1ヶ月分の電気代がわかった事が、意識的に感じられたので良かったです。これからの生活の中で気にしてやれそうです。」  
(参加者)

## (3) ミニ出前勉強会の開催



9月26日スカイフロントタワー川口にて

お友だち同士や小さなグループなどの集まりに、メンバーが出向く勉強会。赤ちゃんとお母さん、マンションに住む住民、ボランティアグループなどの皆さんにお話させていただきました。

## (4) メールマガジンの発行

.....  
チャレンジ・エコライフ通信 Vol.1(2009.8.13)

.....  
メニュー

- ・簡単にできる省エネコーナー
- ・省エネアイテム紹介コーナー
- ・”みんなのエコ”紹介コーナー
- ・イベント等のご案内
- ・事務局からのお知らせ

簡単にできる省エネコーナー

「温水洗浄便座でエコ」

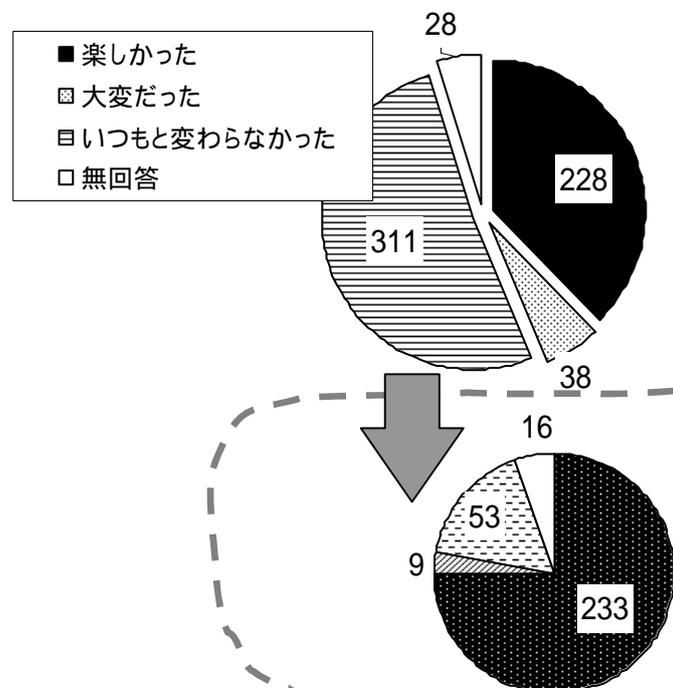
ウォッシュレットやシャワートイレといった、使用後に温水

メールアドレスをお持ちの方に、メールによる情報提供をお送りしました。

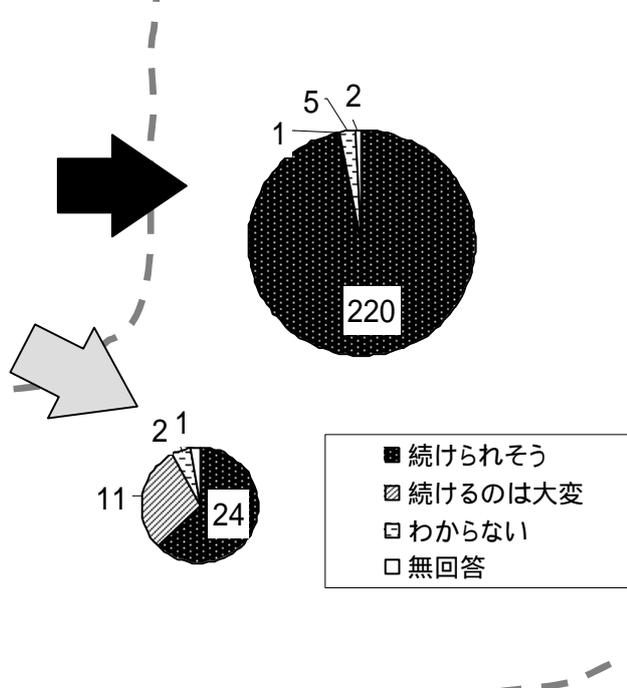
# アンケート集計結果

報告書提出と一緒にご協力いただいたアンケートの集計結果です。(回答者数 605人)

## Q1.参加してみてどうだったか



## Q2.今後も続けてみたいか



チャレンジ・エコライフに参加しアンケートに回答いただいた方のうち、「楽しかった」方が約40%、「大変だった」方が約5%、また半数の方が「いつもと変わらなかった」と答えています。

### 「楽しかった」

"省エネを意識した結果、消費電力量が大幅に削減でき、その効果が嬉しかった。"という喜びの声や、"目から涼しく感じるために、折り紙でアサガオを作り飾ってみた。"、"クーラーを止めてうちわを使い、エコとダイエットの一挙両得だと汗をかきながら楽しみました。"など、楽しむ工夫や考え方の転換についてコメントをいただきました。楽しくチャレンジできた方の多くは、Q2で"今後もエコライフを続けられそう"と答えていますので、また新たなスタイルを発見しながら、ひきつづきエコライフに取り組んでいただきたいと思います。

### 「大変だった」

その理由として"家族の協力を得ることが大変だった。"や"夫婦二人の活動時間帯が異なるため、1日の電気使用時間が長い。"というように、一戸まるごとで取り組むことに関する課題を挙げていました。この課題はさらに、「川口市民全体で取り組むためにはどうすればよいか」という課題にも通じることで、今回、ご家族をうまく巻き込んでチャレンジできた方は、ぜひその秘訣を教えてください！

### 「いつもと変わらなかった」

以前からエコライフに取り組んでいたという方が多かったです。

Q2で"わからない"と答えた方は、その理由として"がまんすることも多いから続けられるかわからない。"、"今年は比較的涼しかったのでエアコンの使用を抑えられたのだと思うが、来年どうだか自信がない。"などと挙げていらっしゃいますので、今後、エコライフをより多くの方に、より長く取り組んでいただくには、我慢ではなく楽しむ工夫や、同じ目標をもつ方同士の情報交換、エコに慣れ親しむこと、などが効果的ではないかと考えています。

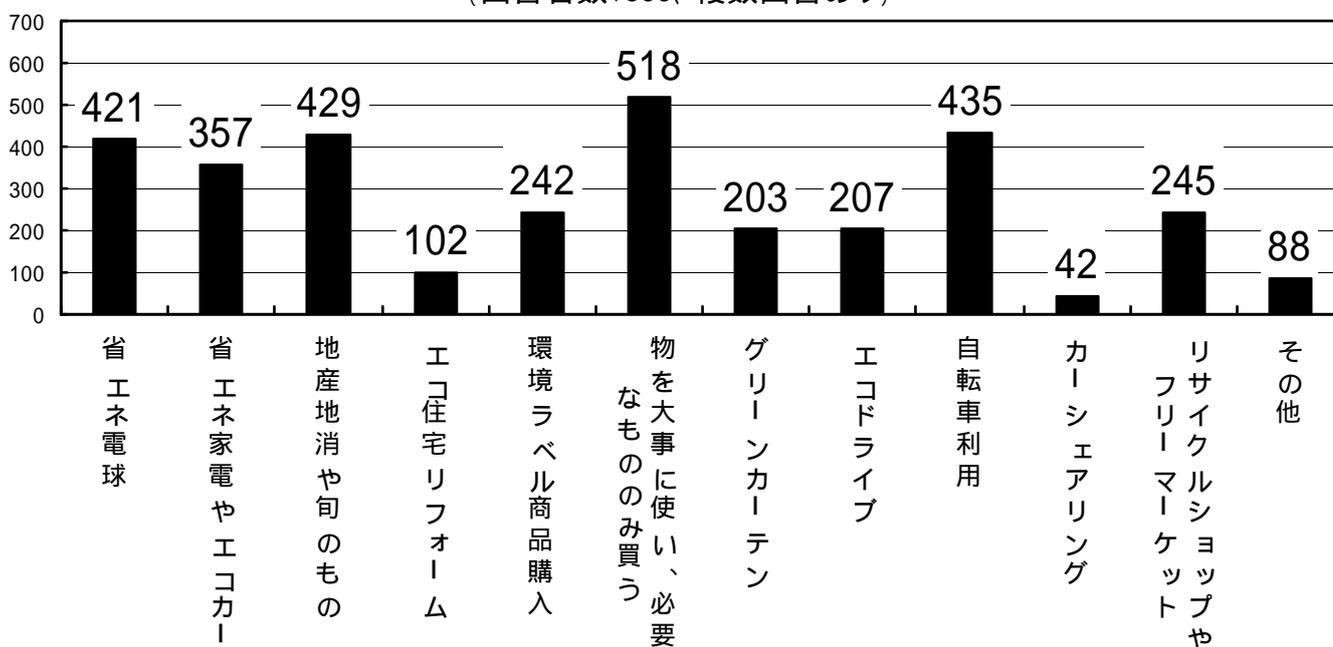


次は何にチャレンジしようかな～

### Q3.これから取り組んでみたいこと

(回答者数:599、複数回答あり)

(人)



また、これから取り組みたいことを尋ねたところ、"ものを大事に使い、必要なもののみ買う"や"自転車の利用"、"地産地消"、"省エネ電球"など、比較的身近なものを選んだ方が多くいらっしゃいました。ちょっとした心がけで大きく変わってくることばかりですので、これから新たに取組まれる方も、すでに取り組まれている方も楽しい工夫をしながらエコライフを送ってください！

一方、エコ住宅リフォームやカーシェアリングを選んでいる方は多くありませんでした。具体的にどのようなものなのかという情報がまだ少なかったり、大きな決断が必要、お金がかかりそう...という理由からでしょうか。今後に期待したいと思います。

さらにこの夏、グリーンカーテンに挑戦された方の中には、"風船かずらの種や苗を20人ほどに渡した。"や"夫の実家にも植える！！"など、ご自宅からエコライフの波をどんどん広げようとしている方もいらっしゃいました。

# 突撃！隣のエコライフ

## 電気

### Best 2

エアコンの使用を工夫しました

- ・設定温度を28 以上に
  - ・扇風機に代替か併用
  - ・我慢、ガマン、がまん...
  - ・アイスノンで暑い夜をしのご
- (231名)



### Best 1

こまめに消しました！  
電気・テレビ・パソコン  
(268名)



### Best 3

コンセントを抜きました！  
外出時・夜・こまめに  
(87名)



### 次点

省エネ家電に買い替えました  
電球・テレビ・冷蔵庫・エアコン  
(43名)



節電することで家の中の温度が下がったように思うという話を聞きましたが、本当にそのようにも感じました。

チャレンジ・エコライフに参加するために家族で話し合いをしました。電気の使用量がこんなに減らせた事、びっくりしております。

夏休み不在の間、コンセントを抜こうと決め、中を一掃し、すっかりカラの冷蔵庫とエコができた。家の中にいると電気を使うので外で遊んだ。

500mlの空きペットボトルに水を入れて凍らせたものを沢山用意し、首やワキなどを冷やすととても涼しいです。

子供の冷蔵庫の開閉を減らすため、卓上ポットに冷茶を入れ氷を入れておいた。

うちの冷蔵庫は、ドアの開閉回数がカウントされるので、その回数をチェックして減らすのはゲームみたいで、子ども達にも分かりやすく楽しくできそうです。

1時間エアコンで部屋の温度を下げたら、エアコンを止めて扇風機にしてみたりしました。

玄関ホールは朝までつけっぱなしでいたがPM10時には消灯。台所もつけっぱなしをやめ片付けたら消しました。

3本使用の照明器具の大きい方を外した。

エアコンは一家で一台だけを付けて、他の部屋へ扇風機で送る。

電気保温ポットをやめ、使う分だけ沸かして使用した。

見ていないテレビは主電源を切る。あまりテレビをつけなくなった！

クーラーを使わないで自然の風で涼むようにしました。本当に暑い時は子供と水浴びをしました。

エレベーターは動いている時は乗るが誰も使用していない時は使わない。

昨年11月に子供が生まれたのを機に、この夏虫除けとクーラーの使用時間の抑制のために、窓に網戸をつけました。風通しが良く、昼間は来客時を除いてクーラーなしで過ごせました。

スイッチをまめに切ってまわっていたら子ども(7歳、3歳)も気をつけるようになりました。

入浴中に脱衣所の照明を消す。

そんなに頑張ったわけではありませんが、クーラーを止め、うちわを使い、汗をかいて、これでエコとダイエットの一举両得だと楽しんでやりました。

昼、特に暑い日は子供と一緒にカキ氷などの冷たいおやつを作り、その時間を楽しんで乗り切った。サーキュレータを購入し、風が回るようにしたところ、意外に涼しく過ごせました。別々の部屋で同じテレビ番組を見ていることがあるので、1つの部屋で見たりして、家族のコミュニケーションがとれるようになり、エコの話もそこでできたので一石二鳥でした。テレビは見る時だけつける。「電気の電子CHAN」と、子供と合言葉にして行った。ハンカチを必ず持ち歩き、トイレでの手洗い時、電気や紙を使わない。我が家では白熱電球が9ヶ所もありました。それを1コずつでも（注：高いから）電球形蛍光ランプに変えるとすごい二酸化炭素を減らすことが出来そうです。1つから始めることにします。苦痛にならない範囲で続けたいなと思っていましたが「夏は暑いもんだ！」と言いつつ聞かせ……。最近ショッピングセンターなどの冷えすぎもなくなり、良い事だと思います。日中は遮光カーテンを使用し、エアコンの使用を控える。早寝早起き型の生活にする。パジャマを工夫する。掃除は、はたきと箒でなるべく掃除機の使用を少なくした。窓ガラスは真空ガラスにし、断熱・遮光と良い結果が出ています。昼間は日当たりの良い部屋ですごし、無駄な電気をつけないようにした。子ども達の早寝実践のため、夜9時には豆電球のみにしております。買い物後、冷蔵庫に入れるときに一緒に使うものを同じトレイに入れる。容器は見えるものにして中の物がわかるようにした。この調子でこの冬もエアコンなしに挑戦する！！



**Best 1**  
風呂水の再利用  
・洗濯に ・植物の水やりに (16名)



**Best 2**  
洗濯の仕方に工夫しました  
・まとめ洗い ・手洗いに (13名)



## 水

**Best 3**  
雨水の利用  
・植木や花壇の水やりに (9名)



洗濯物が少ない時は手洗いした。  
洗濯物は毎日洗わず、たまってから洗うようにした。  
水道水の水量を減らす。蛇口を半開にした。  
昨年より樋からの雨水を溜め、朝夕植木や花壇の水やりに使っている。  
どういう順番で洗えば水が少なくすむか考えてから洗った。  
風呂の残り湯を、夕方、庭や玄関にまくようにした。  
米のとぎ汁は植物に。食器洗いのすすぎ水は雑巾がけに使用する。  
シャワーや洗面などで水の流しっぱなしをしない。  
意識すると色々ありました。洗顔の時の水の出しっぱなしなどです。  
家族が多いので皆で話し合いました。たとえば歯みがきの時の水の出しっぱなしなど。  
植木の水はすべてリサイクル、クーラーからの水。

# ガス



## Best 2

### 料理を工夫しました

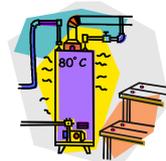
- ・圧力鍋の利用
  - ・電子レンジの利用
  - ・余熱利用
  - ・保温グッズの利用
- (35名)



## Best 1

### お風呂の入り方を工夫しました

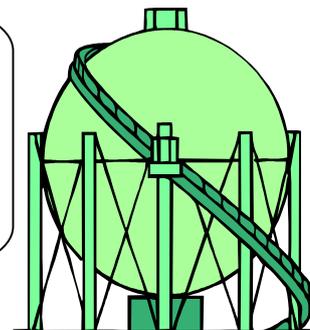
- ・家族次々続けて入る
  - ・入る直前に沸かす
  - ・シャワーをこまめに止める
- (51名)



## Best 3

### 設定温度を下げました

- ・お風呂
  - ・シャワー
  - ・給湯器
- (7名)



煮込み料理は圧力鍋を使用。または発砲スチロール・バスタオルを使用し、ガスの使用を控える。煮物などは余熱で煮えるようなキルティング調の保温カバーに入れてガス使用を減らす。調理をまとめて行い、冷凍ストックしておく。

鍋から炎がはみださないように。

お湯を沸かす時、必要な分量にしました。

野菜（特に葉物）、麺類等、茹でる時は、材料を入れ沸騰して1分後は火を止めむらす。

野菜をレンジで処理してから料理する。

なべやかんの表面の水滴は拭いてからガスにかける。野菜は最小限の水で茹でる。お湯を沸かす時はグリルの熱であたためてから沸かす。温水シャワーの時は使い終わる少し前にガスの電源を切る（切った後も少しお湯が出る）。

父親が料理をするたびに、娘が必ず火を細めていました。

エコ料理。たとえば、スパゲッティをゆでる時、1分間ゆで、後の残り時間はフタをしておいておく。とアルデンテにゆであがる。

外出する時は給湯器のスイッチを切る。

冬はお風呂の温度が早く下がってしまうので、続けて入れない時はシートをかけていました。ちゃんとしたシートはいい値段するので、レジャーシートのアルミタイプを使っています。

お風呂が沸いたらひとまず電源をOFF。入る直前にONにする。

お湯を適温で使用。意外と低い温度設定でもシャワーなどOKでした。



# 地産地消



少々、畑を始めました。

国産、地産地消の意識を持って買い物。

ミニ菜園で友人達と楽しく栽培し、安全な野菜を近所へおすそ分けしています。

地産地消が出来るようなお店。共同の直売所などが近くにあると嬉しいです。

食品の産地を良く見て近隣で取れた野菜・果物・魚を食べるようにすれば、フードマイレージを減らすことが出来る。

日中時間がある高齢者として“旬”のものを最大限生かす地産地消を、これからも続けていきたいと思えます。



## ゴミ



Best 1 マイバッグ持参 (40名)

Best 2 フリーマーケットやりサイクル (12名)

マイ箸を持ち歩いて、割り箸を使わない。

マイバッグは当たり前になりました。

生ゴミを土の中に入れて、土に還す。

ゴミを減らすために、エコ商品（電球等）やエコバッグを使用。

サランラップを使わず、ケーキドーム（食べ物を覆うガラスの蓋）を利用しています。

食べものなども、無駄にしないでおいしく最後まで食べること。

使い捨ての物を減らす。

物を大事に使い、本当に必要な物だけを買う。

夏休みにおばあちゃんの家へ泊まりに行った、我が家の子ども達。くつしたに穴が開いて

しまって、繕ってもらいました。「おばあちゃんの手は魔法の手だ」と、喜んでいました。

ものを大切にする気持ちを子ども達に伝えたいです。年配の方たちの知恵も紹介すると

良いのでは？

ハンカチを必ず持ち歩き、トイレでの手洗い時、紙を使わない。

使いきれない野菜を捨てることがあるので、工夫して使い切りたいと思います。

実家のタンスに眠っている何十年前の服やバッグなど使えるものがあり、懐かしく、兄弟との話題も増えて楽しかったです。

## 移動



Best 1 自転車を利用しています (35名)

Best 2 エコドライブしています (12名)



子どもの習い事の送迎に自転車を使う。

車を持たず、自転車ライフ。散歩を楽しみ自然の変化を肌で味わっています。

自動車でも20分以上の場所に行くときのみ使用するルールを設け、家族で協力してエコドライブを実践しました。

ガソリンの値上がりもあって、エコドライブが身に付きました。

仕事上、車（軽）に乗っていますが、エアコンは1回も使用せず、タオルで汗を拭き拭き運転。風がある時は気持ちいいです。

早起きしてウォーキング...

市役所さんと同じウィンドカーのカーシェアリングを利用しています。

エコドライブや自転車利用などを心がけたら、月3回の給油から2.2回弱の給油にできた。

健康のこともあり、3～4km程度であれば積極的に自転車を利用しています。

高速道路料金1,000円の誘惑に負けず電車利用を心がけたい。

車じゃなくてバスや電車を使う。歩いて買い物に行く。近くで用を済ませる。

4月にエコカーを買ったばかりなので、その車にお母さん手作りでカーテンを付けたり、エコドライブに気を使っていた。



## グリーンカーテン



ベランダのグリーンカーテンが見事に育ちました。自然の風が涼しく、クーラー利用を極力少くしました。結果-17kWhの削減。

グリーンカーテンを小学校でも扱ってくれたら、子どもたちも少しは涼しく勉強できると思います。

ゴーヤのグリーンカーテン。西側の窓に植えて西日の直射日光をさえぎってとてもよかったので毎年続けたい。

リビング南側にグリーンカーテンとして風船かずらを植えてみました。

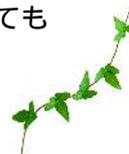
見た目も涼しく、実際部屋も涼しくてエコに役立った様だ。

今年はずじめて「グリーンカーテン」としてゴーヤ栽培。本当にゴーヤの葉の陰は涼しくてビックリ！ 来年はもっと幅を広く植えます！夫の実家にも植えます！！

自分一人で続けるのは大変なので、家族と協力してできること「ゴーヤカーテンを育てる」を続けたいです。部屋が涼しくゴーヤもよくでき、チャンプルーを作りました。

水やりも3人順を決めてやっていました。

風船かずらの種、苗を20人ほどに渡した。とてもかわいい。よくつるを伸ばします。



## こんなことをして欲しいな



子供やお年寄りも、安心して走行できる、自転車用の道路を整備してほしい。

種の再配布。アサガオやゴーヤを植えると、たくさんの種子がとれる。公共施設で「種子回収」BOXを設置して、後日「ご自由に」という形で持ち帰ってもら。実際のグリーンカーテンの写真も展示しておけば、気軽に取り組む事が出来るのでは・・・？

グリーンカーテンの説明会をやってほしい。マンションでも出来るのかどうか？

地産地消推進イベントを実施してほしい。

子供服のリサイクルをママ同士が気軽に利用できる広場があればいいなあと思います。

小さいうちからエコに関する知識、意識を持つことが重要だと感じますので、学校などでの活動があればいいと思います。

「自分たちが身近に使う物の電気料金などが1時間にどれだけかかるのか？」などの冊子があるといい。(ゲーム機、TV、パソコンなど娯楽で使うものを特に)

太陽光発電に興味を持っているが、設置に高額のコストがかかり思案中であり、地域により補助金が出たりしているようなので、詳しいことが知りたい。市が主催する説明会や、又エコライフをどのように続けるか等の説明会があると良いと思う。

フランスで「ベリブ」自転車(大規模貸自転車事業)というのがありますが、日本でも普及できればうれしいですね。

私は小学校の3年なので、もう少し勉強できる時があればいいな。いっぱい教えてもらいたいです。



## こんなことが知りたいな

「広報かわぐち」などにエコライフのアイデア（実例だと取り組みのモチベーションがあがります）を掲載してもらいたいです。

「広報」にワンポイントでエココーナーがあるといいと思います。

他のチャレンジしている人の結果が楽しみです。できたら同じような環境の家庭の平均値を知りたいです。

リサイクルやフリーマーケットの情報が「広報」でわかるとよいです。

実際的にエコロジーになっているのか。実際的にはエコロジーになっていないのでは、という検証をした本当の情報。実践的。実際の。

## チャレンジ・エコライフに参加して



今回チャレンジしたことは、今後もできそうな気がします。

子供（5歳）に、8月になったら電気を使いすぎないようにするんだよ、と言い聞かせていたら、7月から「今、何月？」と毎日のように聞かれ「じゃ、7月から練習！」と早くから頑張りました。9月になっても「電気がもったいないよ」と、言うのと、すぐ消すように習慣づいています。

家族でムダを常にチェックしあいました。

まめに電気を消していましたが、家族は協力してくれませんでしたのでエコにはなりません。でも一人でも消しています。

送っていただいたCO<sub>2</sub>ハンドブックは参考になりました。既実践していることも多かったのですが、具体的な数字があると説得力があって、ますますやる気が出ます。

参加できて、自分の意識を改めて大切と感じ、ちょっぴり自慢です。

定期的にこういう企画を行うことにより、市民の意識は高まると思うので、今後も実施して欲しいと思います。

この企画とても良いと思いました。日頃の小さなことの積み重ね、一人ひとりの気づきによって地球は守られてゆくのだろうかと思いました。

エルザ55には二千人の人が住んでいます。このエコライフをエルザで一緒にできる方がいらしゃれば、お会いしたいと思っています。

初めは子供が学校から持って帰って来たチャレンジ・エコライフの広告で、色々な賞品を見て当たったらいいなという下心から、おもしろそうと思い申し込みましたが、実際にやってみるとわずかな心がけでエコできるんだという事が分かり、楽しみながら続ける事が出来ました。

今回のような企画があると嬉しいです。（一人でエコをやっている、家族には「ただのケチでしょ」と、いつも笑われていましたから。）

# 川口のえこ市民紹介

2組のご家庭に、チャレンジの様子や楽しくエコライフを送るコツを教えてくださいました。

## 今村サンち

ママ

ゴーヤで緑のカーテンを作ったの。おかげで今年はエアコンを1度も使わずに過ごせし、冬になって枯れたツルでクリスマスリースを作るとステキだなと思って。あとうれしかったのは、これまで消し忘れが多かった玄関とトイレの照明がセンサー式になったことかな。家族の中で最強の味方は娘のここみ。私のコピーみたい。



けんとクン

片道4kmのサッカー練習場まで前はクルマで行ってたんだけど、自転車で行くようになったんだ。

パパ

自転車で行くと、トレーニングになるだけじゃなくて、交通安全教育もできるよ。

ここみちゃん

テレビやビデオのつけっぱなしはダメだよ！



他にも、扇風機を壁付けにして使いやすくしたり、コンクリートだった玄関まわりを芝生に変えたり、ご近所で子ども服のやりとりをしたり、家族みんなでいろんなエコにチャレンジしている今村さんのお宅でした。

## 坂井サンち

お助けサポート「ワットアワーメーター」を申し込んだ坂井さんのお宅へ。

ママ

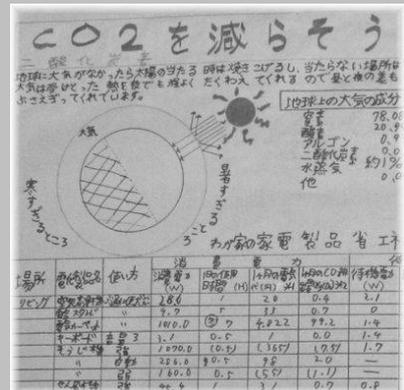
ワットアワーメーターを使って消費電力を目で見て確かめられたから、しっかり省エネ&CO<sub>2</sub>削減できたのね。



天翠くん

今年の自由研究は、みんなが環境について考えてくれるようにがんばったんだ。

環境活動の代表者らしく、自分からすすんで調べて、実行して、さらにみんなに教えられようになりたいな。



天翠くんの自由研究より

同じマンションに住む人たちと

マンションの駐車場にある空きスペースで、お米や野菜をつくらせているの。誰かが管理してるわけじゃなくて、みんなで場所を分け合ってるって、ステキなご近所づきあいの場になってると思う。



# 私たちもエコライフしています！

子どもから大人まで多くの方が参加したチャレンジ・エコライフ。そのきっかけもさまざまならば、取り組み方も人それぞれだったようです。そこで、エコライフを送るために普段から気にかけていることや、今回のチャレンジで気をつけたこと、参加して感じたことをお聞きしました。

お名前 / 参加のきっかけ / 減らせたCO2排出量



吉橋 勇さん  
環境センターのセミナー  
24.4 kg



若井 佳子さん  
チーム・クールンお知らせ  
30.3 kg



猿田 道子さん  
チラシと広報  
21.3 kg



中村 和子さん  
友人から聞いた  
9.9 kg



近藤 脩平さん  
小学校の手紙  
25.7 kg



藤本 広美さん  
アリオでチラシを見た  
47.5 kg



新井 夏奈さん  
聖奈さんと姉妹  
4.16kg



新井 聖奈さん  
小学校の手紙  
4.16 kg



大場 寛之  
スタッフ

エコライフの輪はどんどん広がっています！

